

まちづくり政策についての意見交換会

テーブル：観光・地域振興

コーディネーター：阿部大輔

書記：宇野哲明

出席者：谷口芳史議員・渡辺文喜議員

阿部大輔・矢野貴則・越智史典・荒木哲司・菅修造・宇野哲明

【現状について】

・今治市の財政状況について

財務面に関して何かと心配されてはいるが、今治市の公債比率は15%で、危険水域である20%は下回っているため、現状としては危機的な状況には無い。

・今治港再生について（各テーブル別質問事項）

計画を総点検するという事で、計画を一時凍結。完全に中止するという事ではない。今治地域全体の活性化のためには、重要な役割を担っていかなければならない。

・観光資源の件（各テーブル別質問事項）

しまなみ海道が推される。（ロケーションの素晴らしさ、自転車が通行可能なこと等）弱点をカバーする為には「体験型の観光企画」、「イベント観光の充実」、「リピーターの獲得」、「とにかく今治に来てもらう為の仕掛け」といったキーワードが必要になってくる。

・観光資源のPR方法（各テーブル別質問事項）

メディアの利用は不可欠であり、そのための戦略が非常に重要である一方、口コミや個人のブログ等の小さな発信も大事である。

【市議会議員から今治JCメンバーに対して】

谷口芳史議員・・・ぜひ海外へ目を向けて欲しい。今治は地理的には開けているが、ある意味では開かれていないので。違う考え方、文化にたくさん触れて欲しい。

渡辺文喜議員・・・ぜひ政策立案を代弁させて欲しい。皆さんの色々な意見を教えて欲しい。34人いる議員、誰にでも気軽に声をかけて欲しい。